



見学者の人気を集めたのはやはり中庭に設けられた「スタジアムステージ」。最初は 2 階のプールにつづく階段かと思ったが、プールとの間には柵が設けられていて、明らかに手前の多目的室と向き合った「観客席」。こんな新しい仕掛けを前にして、子ども達がどんな使い方を考え出すか楽しみだ。

美浜打瀬小学校 施設見学会

3/25(土)、美浜打瀬小学校(第三小学校)施設見学会が行われた。参加したのは、打瀬小学校、海浜打瀬小学校に現在通学する児童とその保護者。当初教育委員会では一般からの見学会参加も受け付ける方針であったが、既存の両小学校児童と保護者に参加希望を募ったところ、1000 名を超える応募があったため、参加資格をベイタウン在住の現小学生と保護者に限定したという。打瀬小学校を設計したシーラカンスの設計ということもあり、住民の関心が高い見学会となった。なお今後の一般からの見学希望については、開校後直接小学校に申し込めば可能とのこと。

【松村】



(写真上右) アリーナは半地下式で地面より約 1m 程度低くなっている。天井は従来のように鉄骨がむき出しではなく、穴を開けたパネルを使い、入場したときの雰囲気はコンサートホールを思わせる。(写真上左) 校庭から 11 番街方向を見る。中層階の建物に囲まれているため、ビルの中の学校という閉塞感はない。校庭は砂よりも土に近く、柔らかい。(写真左) 2 階プールを廊下より見る。プールは独立した施設ではなく、廊下や教室からすぐアクセスできる。床の高さも廊下と同じで水が身近に感じられる。遠くに見えるのはマリノフォート。



(写真上 2 枚) ステージは大人気。早速子ども達が走り回って遊んでいた。



(写真上) 飼育小屋隣に植えられたクロマツの木。学校中庭にクロマツは珍しい。枝にはマツボックリも沢山できていた。
(写真下) 2 階教室のベランダにつづく階段。明るい学校だがこんな迷路のような楽しい仕掛けが随所に見られる。この階段の反対側には校庭に出られる階段もある。



「バレンタイン通り」正式決定される

既に3月21日付けの新聞各紙で目にした方も多いと思うが、本誌先月号でもお伝えした富士見通り（愛称）の改名について、幕張ベイタウン商店会からの要望通り「バレンタイン通り」（英語表記名：Valentine Way）」とすることで決着した。新聞報道の通り、3月20日付けで、「千葉市道路愛称名付与要綱」に則り決定・公告された（千葉市の道路愛称事業については、千葉市のホームページ http://www.city.chiba.jp/kensetsu/doboku/rosei/aisho_top.html 参照）。

この件については3月12日のベイタウン自治会連合会の定例会で討議されたが、「加盟街区からの意見の大勢としては積極的な賛成も反対もない。自治会連合会として、全住民

アンケートを実施するといったエネルギーをかけるべき問題でもないで、商店会要望を容認する。」という結論となった。なお、自治会連合会の公式見解は、連合会ホームページ（こむこむオンライン：<http://www.baytown.ne.jp/>）に掲載されている（別掲。原文のまま）。なお、この決定はあくまでも自治会連合会としての結論であり、今後実施される富士見通り沿いの各街区（賃貸街区や自治会未結成街区など、自治会連合会未加入街区あり）の壁面に設置されている道路愛称表示銘板の付け替えについては、千葉市から各街区への確認のうえ実施される（費用は千葉市負担）とのこと。【板東】



連合会公式見解

1月30日の新聞報道を受け、2月12日第8回定例会で呼称変更の要望書を千葉市に提出されたベイタウン商店会からその経緯と主旨の説明を頂き、自治会連合会構成街区単位自治会での意見集約を実施、3月12日第9回定例会でその意見をもとに協議を行った結果、

1. 商店会が要望された「富士見通り」の呼称変更に関しては、積極的な反対意見は少数であり、呼称変更を同様に望む、あるいは容認するものが大勢であった。
2. 変更後の呼称についても、個人名をつけることに違和感を持つとの意見も少なからずあるが、商店会から要望されている「バレンタイン通り」（但し英文は VALENTINE WAY）でいいとの意見が多いと判断された。
3. この名前を表示する標識に関しては、議論がすまなかったが、現在の標識が、

見づらい、分りにくいといった意見が住民の間で従来からあることから、もっと分りやすく、そしてこの街の景観にあった標識をつけるよう要望する。

4. また、現在についている標識を取り外し、新たな標識を同場所につけるようなことになる場合には、事前に該当する番街の管理組合、賃貸街区においては、建物所有者の了解を得て、トラブルのないようにすること。
5. 今回の富士見通りのみならず、今後他の道路においても住民サイドから呼称変更及び新規呼称の要望が出される可能性があるが、その場合の取扱についても同様とすること、特に費用負担に関しては同様に扱う事、また標識についても共通で分りやすく、景観にあったものとする。
6. 今回呼称変更に至った経緯、昨年11月20日打瀬地区で実施された地元球団マリナーズの優勝パレードの成功を記念したものである旨を記す銘板をどこかの場所に設置することも検討すること。

以上を3月14日に千葉市に説明及び申し入れを行いました。この問題に関して、富士見通りに面する、自治会未結成街区、及び賃貸街区についてももっと幅広い意見の集約を実施すべきとの考えもあるかと思いますが、3月12日の協議以上のものは出てこないであろうし、協議をこれ以上続けても生まれるものは少ないのではないかと考えます。

今後は、新しく呼称する「バレンタイン通り」が、住民に親しまれ、真に認知され、商店会がそれをひとつの糧として活性化される事を願うとともに、住民として協力をしていくことで街全体の活性化につながればと望むものです。

本件に関しては3月12日の定例会での協議を最終とし、今後商店会・千葉市から手続問題などでの照会があった場合は、都度個別協議をすることといたします。以上。

バレンタイン監督の出陣式と富士見通りの名称変更

4月から富士見通りが正式に「バレンタイン通り」に名称変更されることになった。

ベイタウンの通りの名称はどこの町にでもあるような平凡な名前なので、このような機会は歓迎したいことではあるが、バレンタイン監督のいちファンとしてもスッキリしないところがある。

マリナーズが日本シリーズを3連覇ぐらいしたところで、自然と名称変更の流れが出てきて欲しかったし、住民主導で街づくりを行ってきたという自負からすると、新聞紙上で報道されたように「千葉市が商店会の要請を受け」行われたという決定には違和感を覚えている。

あえてこのような事を書く理由は、今回の決定が街づくりへの参加意識を盛り上げるきっかけとなるよう手順を踏んだ情報公開をしたうえで住民の意志を問うアンケートなどを実施して欲しかったからである。

願わくば、今後の街づくりへの良き反省材

料として活かされることを希望している。

タイトルとは書く順序が逆になってしまったが、3月21日（春分の日）は朝の7時半からという早朝からのイベントにもかかわらず、大勢のロッテファンがコア横広場の特製ステージ前に集まりバレンタイン監督の出陣式を大いに盛り上げ楽しんでいた。

バレンタイン監督を見ていて感心することは、場を盛り上げファンを喜ばすサービス精神の豊かさだ。ベイタウンに居住している監督は当日自転車で颯爽と現れ、集まったファンの雰囲気と関心を一挙に盛り上げていた。

何はともあれマリナーズの8選手も活躍したWBCで日本チームが優勝できたことはめでたい話であり、オープン戦の動向を見ている今年も千葉ロッテマリナーズも期待できそうなので楽しみである。

【金】



第 10 回ベイトウンまつり関連情報

神田外語大学・ホームステイファミリー
大募集!!!

ベイトウンフォーラム開催案内

今年のベイトウンまつりの一環としてフォーラム『幕張ベイトウンの10年～新しいまちづくりをめざして』を開催します。今までの10年をかえりみつつ、これからの10年を考えて行きたいと思います。お誘い合わせの上是非ご参加ください。

主催は自治会連合会で住民有志によるフォーラム実行委員会を設けます。実行委員に手を挙げていただける方、または当日会場設営、コーヒーコーナーなどボランティアでお手伝いいただける方は、下記にご連絡下さい。

日時：2006年5月14日(日)

午後2時～4時30分(1時30分開場)

会場：幕張ベイトウンコア 音楽ホール

会費：(資料代) 500円

幕張ベイトウンフォーラム実行委員会事務局

8番街504 辻 和夫

Fax043-211-1419

メール tsji.bt@k9.dion.ne.jp

プログラムとして第1部は「現在の幕張ベイトウンを語ろう」。ベイトウンの活動について3名の住人の方から現状報告と第2部は「これからのまちづくりの課題」としてコーディネーターに都市計画マネジメントが専門の原昭夫氏(千葉大客員教授)をお招きし、4名のパネラーによるパネルディスカッションの2本立てです。

15分の休憩時間はコーヒーコーナーにて参加者、発表者、パネラーなどの意見交換交流を

行いたいと思います。

街の課題についてご意見や提言をお持ちの方は事務局までメール・Faxなどで5月10日までに郵送下さい。

第1回ハーモニーフェスタ案内

昨年のベイトウンまつりの際にコア・ホールで行われた「のど自慢大会」に続き、今年もホールでは音楽イベントが開催されることになりました。

今年は「第1回ハーモニーフェスタ」と題し、ベイトウンで活動する合唱サークルを中心に、音楽グループを集めたコンサートを開催します。

企画を主催する「ハーモニーフェスタ実行委員会」によると「模擬店」と「フリーマーケット」の他に、コアでもまつりのイベントを行い、プロムナードに集中する人の流れをコアにもつなげたいと考えられたもので、年々参加者を増やし恒例のイベントとしたいとのことです。

第1回ハーモニーフェスタ

日時：5月13日(ベイトウンまつり当日)、開場12:30、開演13:00

場所：ベイトウン・コア 音楽ホール

出演：女声合唱団「瀬音」、混声合唱団「GAFU」、少女合唱団「フェアリーズ」、混声合唱団「コア・チェンバーシンガーズ」他

主催：第1回ハーモニーフェスタ実行委員会

後援：幕張ベイトウン自治会連合会

神田外語大学では、アメリカの大学生の受入家庭を募集しています。

子供の教育や異文化交流に興味をお持ちのどなたでもお申し込みいただけます。

皆さまと一緒に、夏の思い出作りができれば幸いです。

■期間：6月17日(土)～8月20日(日)

※前半もしくは後半の1カ月でも可能です。

■受入条件：

部屋：個室の提供をお願いします。

食事：月～金は朝夕の2食、週末は3食の提供をお願いします。

費用：ホームステイ補助費として、月額35,000円をお支払いします。

学生の日本語力：初級レベル

※大半の学生は、1年間の日本語学習を終えたところです。

■申込・問い合わせ先：

神田外語大学教務部教務課(担当：杉本/スギモト・松下/マツシタ)

千葉市美浜区若葉1-4-1

〒261-0014

Tel:043-273-1320(月～金：9時～18時)

/Fax:043-273-1197

email:sugimoto@kanda.kuis.ac.jp/

matusita@kanda.kuis.ac.jp

4/15
(土)

わくわくおはなし会
時間：10:30～
会場：ベイトウン・コア
工芸室
絵本、紙芝居、ゲームと
楽しいおはなし会を目指しています。
みなさんのご参加お待ちしております。

4/16
(日)

第39回
ファツィオリの会
時間：9:30～11:30
会場：ベイトウン・コア
音楽ホール
街の共有財産のフルコンサートピアノ「ファツィオリ」を、子どもから大人まで気軽に弾く機会をと、毎月一度開いています。
今月も、都合により第3週の日曜日になります。フルコンサートピアノ「ファツィオリ」の演奏、他の楽器、声楽、合唱など街の皆様にコアホールで演奏を楽しんでいただけます。どうぞお申し込み下さい。非公開も受け付けています。
見学は、お申し込みなしに自由に出来ますので、どうぞお出掛け下さい。
連絡先：阿曾 tel&fax 211-0273
メールアドレス kakuhito@mue.biglobe.ne.jp

4/22
(土)

寺子屋工作ランド
内容未定
時間：9:30～
会場：ベイトウン・コア
工芸室
工作の内容はまだ決まっていますが、楽しい工作を考えています。

背景写真はパティオス16番街横の「オオシマザクラ」。実はこの木がベイトウンでは最初に花をつける。写真を撮影した3月22日にもちらほら花が咲いていた。同じ通りにあるオオシマザクラよりも、この木だけが早く花を咲かせ、海浜打瀬小学校に通学する子どもたちに春の訪れを伝える。

2006 ジャパン スポーツスタッキング チャンピオンシップ開催される

3月19日(日)打瀬中学校体育館にて日本では初めてのスポーツスタッキング公式大会が開催された。

当日は、地元ベイトウンスタッカーズのみならず、葛西や真砂の小学校、3校のインターナショナルスクールからの参加もあり国際色豊かな大会となった。

5歳から72歳までの114名の方が選手登録し熱戦を繰り広げた結果、優秀な成績を残した高校生の瀬尾さんと麻布のモンテッソーリ・スクール・オブ東京から参加してくれたKimi Judsさんが選抜され、4月8日にアメリカコロラド州デンバーで開催される世界大会に参加することになった。

【金】



コア研の役割

コミュニティコア研究会(コア研)は千葉県企業庁が幕張ベイタウンの中核となるコミュニティ施設を設計するために、3人の住民代表を募ったことから始まりました。住民らはコア研究を立ち上げ、施設に対する多様な要望をとりまとめること、自主的運営への模索のほか、設計図面までを含む具体的なハードの提案を行う活動など、ベイタウンならではの熱意に満ちた活動を行いました。

企業庁の当初案より大幅に予算削減・施設規模縮小されたものの、需要調査やイベント実績から浮かび上がってきた「クラシック系音楽需要」に耐える音楽ホールを施設の「小さくてもキラリと光る」特徴とするようねばり強い要望を続けました。

この要望は企業庁および設計者・高谷時彦氏によく受け入れられ、サントリーホール等を設計する永田音響設計による音楽ホールが実現することとなりました。

設計者・県企業庁・千葉市・コア研が緊密にやりとりを重ねて設計が完了・着工し、2002年3月、音楽ホールを含む「幕張ベイタウン・コア」が開館しました。

また、コア研はホールの顔ともいえるコンサートピアノ購入のために奔走し、多くの方々のご協力のもと、ピアノの選定・チャリティコンサートを通じての資金獲得などの活動を行い、世界に冠たるイタリア製のFAZIOLI F278を購入するに至りました。

コア研は現在3つの役割を持っています。

①幕張ベイタウン・コア音楽ホール文化振興

基金の実行部隊として、主にクラシックコンサートの企画・運営・共催。②公民館の運営・備品管理へのアドバイス。③コンサートピアノ維持管理。

運営のお手伝いをする一方、あくまでコアは千葉市が管理・運営する公民館であり、コ

ア研も利用団体の一つとして活動しています。

コア研では今後とも質の高いクラシック系コンサートを中心とした文化イベントを開催し、コアでの文化活動を支援したいと思っています。ご支援をお願いします。

【投稿：コア研】

ベイタウンニュースからのお願い

ここ数ヶ月「幕張ベイタウンニュース」はモノクロ4ページという縮小版で発行してきました。理由は「財政難」です。ベイタウンニュースはみなさんと同じベイタウン住民がボランティアで発行している新聞です。そのため取材や編集は自分たちでできますが、印刷だけは専門の業者をお願いしています。その費用をニュースの発行を支援してくれる企業からの広告費で賄ってきました。企業からの広告収入が得られないときは、やむなく安価なモノクロ4ページという縮小版で発行ということになります。幸いこれまでの余剰金で今後しばらくは縮小版を織り交ぜながら発行を続けることは可能な財政状況ではあります。

しかし、財政的には発行が可能でも発行をつづけるにはいくつかの問題が残ります。まず、全戸配布の問題です。ベイタウンニュースはこれまでボランティアで配布をお手伝いしてくださるサポーターのみなさんの力で、毎月第一土曜日の全戸配布を守って来ました。しかしベイタウンの人口が増え、発行部数が増えるに伴い、サポーターの数が不足し

ています。特に新しくオープンした番街での配布は毎月重荷になりつつあります。是非みなさまのご協力ををお願いします。

ベイタウンニュース配布の会は毎月第一土曜日、午前10:00からベイタウンコア、講習室で行っています。小学生からシニアまで、50人の方が参加しています。新しい街でお友達を見つけ、情報を得ることもできます。

もうひとつの問題は情報収集力の問題です。ベイタウンニュースは現在4人の編集員が取材と編集を行っています。しかしそれぞれ平日は勤務があり、街の日常の話題を取材する時間がありません。ご意見や情報の提供をいただければとても助かります。下記あてにご連絡いただくか、ベイタウン・コアアトリウムに投書箱も用意しております。

ベイタウンニュースは街のみなさんで作る新聞です。是非ともみなさんのご協力をお願いします。

幕張ベイタウンニュース：編集局 松村守康

e-mail: mmatz@m2.pbc.ne.jp

Tel/Fax: 043-211-6853

神田外語キッズクラブ (幼児・児童英語教室)

■ 4月8日(土)

13:00~ 幼児対象

14:00~ 小学1~2年生対象

15:00~ 小学3~6年生対象

会場：神田外語大学 本館
(駐車場あります)

■ 4月22日(土)

9:00~ 幼児対象・小学1~2年生対象

10:30~ 小学3~6年生対象

会場：パティオス4番街集会所(予定)

*それぞれ会場が異なります。

★入会金：無料

★月謝：7,350円

★教材費：24,150円

(テキスト・テキストCD・ワークブック(2冊)・
フォニックスワークブック・ソングブック・
ソングCD・ピクチャーカード)

*すべて消費税込みの料金です。

Let's Enjoy
English !!

meow

説明会のご案内です。
みなで遊びに来てね!

bowwow



入会者全員に
オリジナルリュック
プレゼント中!

神田外語キッズクラブは、語学教育の伝統校 神田外語大学 と
同じグループの児童英語教育機関です。

お子さまから学生まで、英語教育は神田外語にお任せください!

英語教室選びのコツをお教えいたします。
まずは、説明会にご参加ください!!

(通常のレッスンは神田外語大学内で行います。)